

漁場環境保全調査

益田・江津地先

岩本宗昭・日野佳明・井岡 久

漁場環境の悪化が予想される水域について、その現状を把握し汚染の進行を防止するための調査である。57年度においては益田地先と江津地先について調査を実施した。

実 施 概 要

調査定点： 益田地先 20点（図1）、江津地先 20点（図2）

調査項目： 水温、透明度、濁度、浮遊物質（SS）、pH、溶存酸素量（DO）、COD、栄養塩類（ $\text{PO}_4\text{-P}$ 、 $\text{SiO}_2\text{-Si}$ 、 $\text{NH}_4\text{-N}$ ）

調査水層： 1、5、10mおよび底層

調査日時： 益田地先 昭和57年7月27日（上潮時）、江津地先 7月26日（上潮時）

調査船： 試験船 明風（39トン）

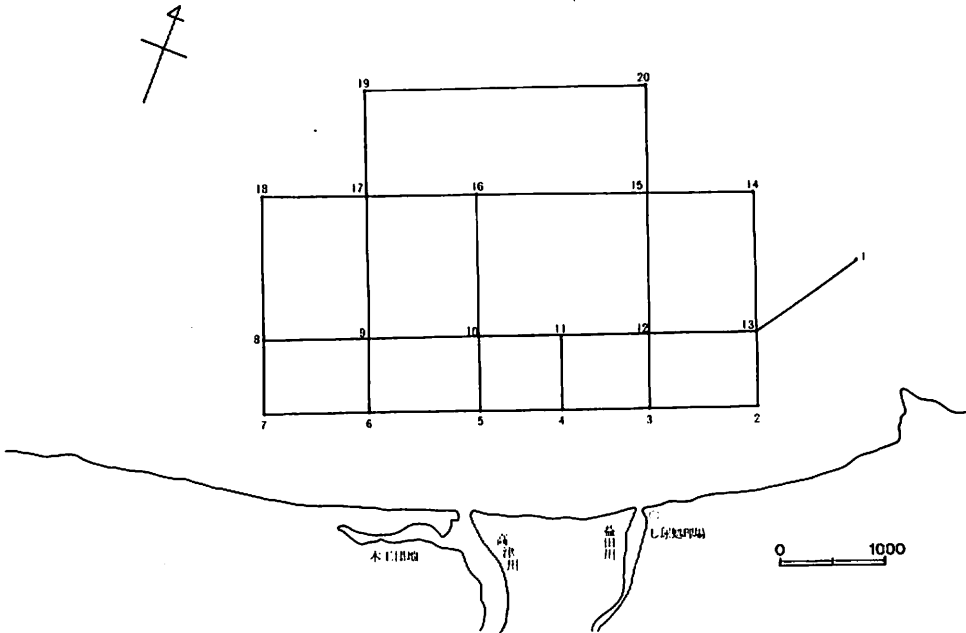


図1 益田地先調査地点配置図

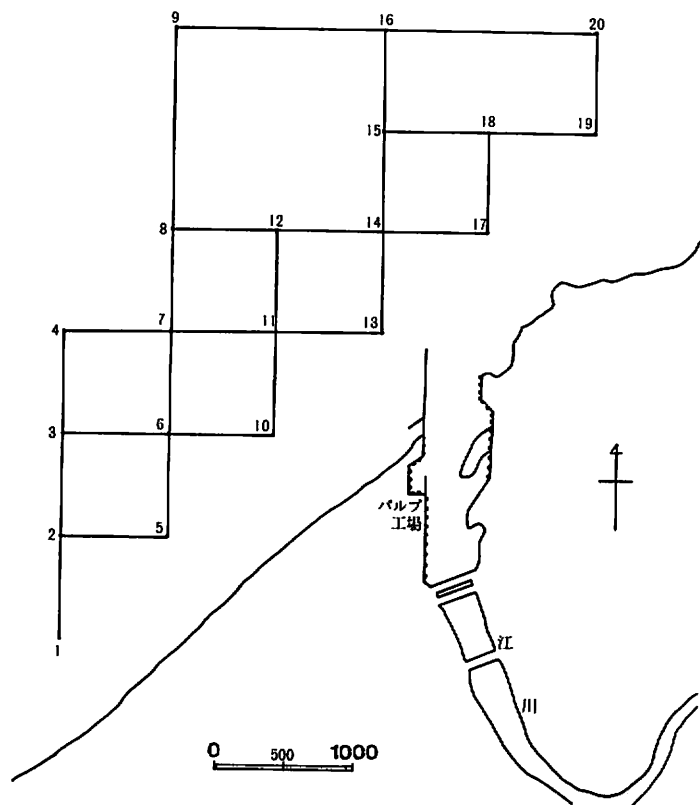


図2 江津地先調査点配置図

調査結果

調査結果は巻末附表にまとめて示した。表1～2に主要項目について水層別にその最大・最小値と平均値を示す。

表1 益田地先の水質概要

水深 (m)	区分	水温 (°C)	塩素量 (%)	浮遊物質 (ppm)	C O D (ppm)	NH ₄ -N (μg-at/ℓ)	PO ₄ -P (μg-at/ℓ)	NO ₃ -N (+NO ₂ -N) (μg-at/ℓ)
1	最小値	23.9	12.77	1.40	0.00	0.00	0.00	0.00
	最大値	25.7	16.86	15.40	2.24	7.05	0.27	1.74
	平均値	24.6	15.53	4.38	0.83	0.98	0.18	0.57
5	最小値	23.5	15.10	0.60	0.18	0.05	0.08	0.00
	最大値	24.1	17.33	6.40	2.00	4.05	0.35	0.72
	平均値	23.9	16.99	2.97	0.83	0.78	0.20	0.32
10	最小値	23.3	15.93	0.40	0.30	0.05	0.05	0.00
	最大値	23.9	17.62	9.40	2.24	4.51	0.30	0.41
	平均値	23.6	17.25	3.29	0.97	0.59	0.18	0.31

表 2 江津地先の水質概要

水深 (m)	区分	水温 (°C)	塩素量 (%)	浮遊物質 (ppm)	C O D (ppm)	NH ₄ -N (μg-at/ℓ)	PO ₄ -P (μg-at/ℓ)	NO ₃ -N (+NO ₂ -N) (μg-at/ℓ)
1	最小値	23.5	10.85	1.20	0.00	0.24	0.02	0.00
	最大値	24.3	18.40	9.00	1.55	4.21	0.18	13.65
	平均値	23.9	17.50	4.03	0.66	1.00	0.06	1.49
5	最小値	23.6	15.97	0.80	0.18	0.16	0.02	0.00
	最大値	24.2	18.42	9.80	1.03	2.07	0.12	3.95
	平均値	23.9	18.13	4.36	0.65	0.71	0.05	0.64
10	最小値	23.2	16.94	1.00	0.28	0.13	0.02	0.00
	最大値	24.1	18.50	15.80	1.42	3.63	0.13	1.13
	平均値	23.7	18.19	4.30	0.82	0.93	0.05	0.35